

前期基本計画 平成29年度 施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：07 効率的な汚水処理施設の整備

施 策：01 環境にやさしく快適な下水道の整備

施策担当職・氏名 | 下水道課長 三浦 信吾

1. 施策の平成29年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

・下水道の整備推進が図られることで、住民の衛生的で快適な暮らしの確保及び公共用水域の水質保全が図られている状態です。

・浄化槽の普及促進が図られることで、環境衛生が向上するとともに公共用水域の水質汚濁が防止されている状態です。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 単 位 % 水洗化率(行政区域内人口に対する合併浄化槽も含めた水洗化率)	76.7	77.5	78.5	79.5	80.4	81.3	A	
			82.5	84.5	85	-	-	180.4	
2	幸福 単 位 % 滝沢市に愛着を持っている人の割合	74.2	75	75.7	76.4	77	77.7	C	
			72.3	78.3	74.6	-	-	11.4	
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1	1924 滝沢市浄化槽設置整備補助事業 浄化槽設置基数 単 位 基	目標値	40	40	47	55	60	55
		実績	46	41	53	44	-	-
2	4921 滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業 整備人口 単 位 人	目標値	8,868	8,956	9,044	9,393	9,427	9,461
		実績	9,129	9,268	9,476	9,482	-	-
3	13793 下水道整備事業(汚水) 整備区域内人口 単 位 人(累計)	目標値	34,812	36,198	36,610	37,022	37,434	37,846
		実績	34,250	36,145	37,100	37,202	-	-
4	13794 北上川上流流域下水道建設負担金 整備区域内人口 単 位 人	目標値	34,812	36,198	36,610	37,022	37,434	37,846
		実績	34,250	36,145	37,100	37,202	-	-
5	13795 下水道維持管理事業 水洗化人口 単 位 人(累計)	目標値	31,835	33,227	33,798	34,343	34,889	35,483
		実績	31,779	33,265	35,219	35,225	-	-

前期基本計画 平成29年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 07 効率的な汚水処理施設の整備

施 策 : 01 環境にやさしく快適な下水道の整備

施策担当職・氏名 | 下水道課長 三浦 信吾

2. 施策の実現に向けての平成29年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道及び合併処理浄化槽については、「滝沢市汚水処理実施計画」政に基づき整備促進を図りました。 菓子地区については、国道4号拡幅関連の他の工事と調整を図りながら、概策ね計画どおりの事業実施となりました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成29年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】 「汚水処理実施計画」に基づく下水道事業計画の変更</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】 下水道事業計画変更のための縦覧を実施し、下水道事業計画の変更を行った。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成29年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
<ul style="list-style-type: none"> 小岩井職地区の接続率の伸びの鈍化 既存の合併浄化槽からの切替に要する各戸の資金調達難 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策実現のため、引き続き下水道環境の整備を行います。整備の手法については、効率的かつ効果的な方法で実施していきます。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成31年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 下水道の新規整備とともに、下水道管更新整備を行い、下水環境の保全を図っていきます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道施設の老朽化状況の把握、施設のリスク評価 ストックマネジメントの検討 	

